

国際開発学会第24回全国大会

The 24th JASID Annual Conference

発表論文集

Proceedings

2013年11月30日 (土) — 12月1日 (日) 大阪大学吹田キャンパス コンベンションセンター

> November 30th (Sat) – December 1st (Sun), 2013 Osaka University Convention Center

目次

セッション	1	:	ODA(1)	1
セッション	2	:	経済開発	17
セッション	3	:	災害(1)	58
セッション	4	:	教育開発(1)	73
セッション	5	:	(企画)開発実践と「感情」ーリアリティをめぐる新たなアプローチの可能性ー	89
セッション	6	:	ODA(2)	113
セッション	7	:	(企画)環境リスク管理とリーダー育成	141
セッション	8	:	人道支援とコミュニティ	181
セッション	9	:	教育開発(2)	189
セッション	10	:	社会開発(1)	205
セッション	11	:	ODA と経済発展	227
セッション	12	:	(企画)JST・JICA 地球規模課題対応国際科学技術協力事業「アフリカサヘル地域	或
			の持続可能な水・衛生システム開発」ー工学的見地からの水と衛生事情の分析と	社
			会科学による開発モデルの提示 –	255
セッション	13	:	(企画)紛争影響国における効果的な地方行政強化・コミュニティ開発	271
セッション	14	:	教育開発(3)	287
セッション	15	:	International Development (English Session)	311
セッション	16	:	(企画)ポスト MDGs 新しい課題と開発 -環境・災害・障害	323
セッション	18	:	保健医療	327
セッション	19	:	(企画)障害包摂的な開発のための取り組み -障害と開発の観点から	343
セッション	20	:	社会開発(2)	367
セッション	21	:	持続的な農村開発と女性支援	388
セッション	23	:	開発とビジネス	404
セッション	24	:	災害(2)	428
セッション	25	:	障害と開発	452
セッション	26	:	(企画)大学における開発教育とディシプリン	474
セッション	27	:	持続可能社会	490
ポスターも	<u> </u>	/3	ン	506

- (注1) 一部の発表者は発表論文が未提出です。
- (注2) セッション 17「(ラウンドテーブル) 開発援助におけるインフラ整備プロジェクトの開発効果 検証に関する社会実験の必要性と可能性」とセッション 22「(特別セッション)韓国国際開 発協力学会(KAIDEC)との共同セッション」については、発表論文はありません。